

# Cisco Nexus 7000 M1 シリーズ 8 ポート 10 ギガビット イーサネット モジュール (XL オプション付き)

## 製品概要

Cisco Nexus® 7000 M1 シリーズ 8 ポート 10 ギガビット イーサネット モジュール (XL オプション付き) (図 1) は、ミッションクリティカルなイーサネット ネットワーク向けに設計された、コスト効率と拡張性に優れた高性能モジュールです。このモジュールは、より大きな転送情報ベース (FIB) を備えた 2 つの M1-XL 転送エンジンを使用します。また、このモジュールは幅広い X2 オプティクスをサポートしているため、さまざまなタイプのネットワーキング環境に柔軟に導入できます。

Cisco Nexus 7000 シリーズ スイッチは、拡張性の高い 10 ギガビット イーサネット ネットワーク向けに設計されたモジュラ データセンター クラスの製品ラインで、15 テラビット/秒 (Tbps) を超える拡張性を備えたファブリック アーキテクチャで、高密度の 40 ギガビット イーサネットおよび 100 ギガビット イーサネットの導入をサポートするように設計されています。最もミッションクリティカルなネットワーク環境の要件を満たすように設計されたスイッチは、継続的なシステム運用と仮想化されたパーベイシブ サービスを提供します。Cisco Nexus 7000 シリーズは、実績のある Cisco® NX-OS オペレーティング システムを搭載しており、優れた管理性と有用性を備えたリアルタイムのシステム アップグレードを提供する拡張機能を備えています。革新的なユニファイド ファブリック設計は、単一のイーサネット ファブリック上で IP、ストレージ、およびプロセス間通信 (IPC) ネットワークの統合をサポートすることを目的としています。

図 1. Cisco Nexus 7000 M1 シリーズ 8 ポート 10 ギガビット イーサネット モジュール (XL オプション付き)



## 機能と利点

Cisco Nexus 7000 M1 シリーズ 8 ポート 10 ギガビット イーサネット モジュール (XL オプション付き) は、最高のパフォーマンスと包括的な機能セットを必要とする環境に柔軟な導入とサポートを可能にするように設計された多数の機能を備えています。オプションのスケラブル機能ライセンスを使用すると、モジュールは拡張 XL モードで動作できます。これにより、インターネット ピアリング環境などの大規模な導入に不可欠な完全な転送テーブルを使用できます。この大規模な FIB テーブルは、仮想ルーティングおよびフォワーディング (VRF) および仮想デバイス

コンテキスト (VDC) をサポートするインターネット向け展開で使用するために、完全なインターネット ルート テーブルの複数のコピーをサポートできます。非 XL モードまたは XL モードのいずれかで動作する機能により、このモジュールは、ハードウェア モジュールの変更やアップグレードを必要とせずに、さまざまなタイプのネットワーキング環境に非常に柔軟に対応し、総所有コスト (TCO) を削減します。8 ポート モジュールは幅広い光学系をサポートしており、シングルモードファイバ (SMF) を介した長距離サイト間導入から、データ センター向けのマルチモードファイバ (MMF) とキャンパス環境を介した短距離および中距離のサイト間導入まで、さまざまなタイプの状況での導入が可能になります。8 ポート モジュールのファブリック インターフェイスは、各方向に 80 Gbps の帯域幅を提供します。

すべての Cisco Nexus 7000 M シリーズ I/O モジュールには、統合型転送エンジンが搭載されています。8 ポート モジュールの M1-XL 転送エンジンは、Cisco Nexus 7000 M1 シリーズ 転送エンジンの一部です。M1-XL 転送エンジンは M1 エンジンに基づいており、より大きな FIB およびアクセス コントロール リスト (ACL) テーブルが組み込まれています。このモジュールは、既存のすべての M1 モジュールと完全に互換性があり、機能の一貫性を提供します。表 1 に、非 XL および XL モードで動作する Cisco Nexus 7000 M1 シリーズ 8 ポート 10 ギガビット イーサネット モジュール (XL オプション付き) のパフォーマンス仕様を示します。

表 1 非 XL モード動作および XL モード動作のパフォーマンス仕様

項目	非 XL モード	XL モード
MAC エントリ	128K	128K
IPv4 ルート	128K	最大 1M <sup>*</sup>
IPv6 ルート	64K	最大 350K <sup>*</sup>
NetFlow エントリ	512K	512K
ACL	64K	128K

<sup>\*</sup> 実際の制限は、プレフィックスの配布によって異なります。

各 M1-XL 転送エンジンは、すべてのポートで最大 6,000 万パケット/秒 (Mpps) のレイヤ 2 およびレイヤ 3 IPv4 ユニキャスト転送または 30 Mpps の IPv6 ユニキャスト転送を提供します。8 ポート モジュールにはデュアル M1-XL 転送エンジンが搭載されており、単一の I/O モジュールのすべてのポートで、最大 120 Mpps のレイヤ 2 およびレイヤ 3 IPv4 ユニキャスト転送または 60 Mpps の IPv6 ユニキャスト転送を提供できます。各モジュールに統合された転送エンジンを備えた分散型アーキテクチャにより、シャーシの転送パフォーマンスは、採用される I/O モジュールの数に応じて線形に拡張されます。16 個の Cisco Nexus 7000 M1 シリーズ 8 ポート 10 ギガビット イーサネット モジュール (XL オプション付き) を搭載した 18 スロット シャーシは、最大 19.2 億パケット/秒 (Bpps) の IPv4 ユニキャスト転送を実現します。マルチキャスト転送は、出力レプリケーションを実行する I/O モジュールに組み込まれています。

また、M1-XL 転送エンジンは、ACL フィルタリング、マーキング、レート制限、および NetFlow をパフォーマンスに影響を与えずに提供します。強力な ACL 処理により、非 XL モードではモジュールあたり最大 64,000 エントリ、XL モードではモジュールあたり最大 128,000 エントリがサポートされます。エントリは、セキュリティ グループ タグ (SGT) を使用する新しい Cisco メタデータ フィールドに加えて、レイヤ 2、3、および 4 フィールドをアドレス指定できます。

Cisco Nexus 7000 M1 シリーズ 8 ポート 10 ギガビット イーサネット モジュール (XL オプション付き) は、Cisco TrustSec<sup>®</sup> ソリューションの統合ハードウェア

サポートにより、優れたセキュリティを提供します。これには、ラインレートデータの機密性、データ整合性、および SGT の ACL 処理が含まれます。データの機密性と整合性は、IEEE MAC セキュリティ標準 (IEEE 802.1AE [MACsec]) に準拠しています。モジュール上の 8 つのポートはすべて、128 ビット キーを使用する Advanced Encryption Standard (AES) 暗号をサポートします。新しいセキュリティ ACL は、SGT を伝送できるシスコ メタデータ ヘッダーのハードウェアサポートによって強化されています。セキュリティ グループ ACL (SGACL) は、SGT 情報を使用して、セキュリティ ポリシーをハードウェアベースで適用します。この機能により、IP アドレスへの依存関係がなくなるため、スケーラビリティが向上し、管理が容易になります。

Cisco Nexus 7000 M1 シリーズ 8 ポート 10 ギガビット イーサネット モジュール (XL オプション付き) は、データがファブリックに流れる前に仮想出力キュー (VOQ) にデータをバッファリングします。データフローは、クレジットベースのバッファ設計を使用して、スーパーバイザモジュールの中央アービタによって制御されます。このアーキテクチャは、輻輳時にもすべてのポートで Quality of Service (QoS) と公平性を提供するロスレス ファブリックを提供します。

表2 は、Cisco Nexus 7000 M1 シリーズ 8 ポート 10 ギガビット イーサネット モジュール (XL オプション付き) の機能と利点を要約しています。

表 2 機能と利点\*

機能	利点
<b>XL モード</b>	より大きな転送テーブルを有効にし、システムの柔軟性を高め、スペアリングを容易にすることで投資を保護
<b>モジュールあたり 8 個のラインレート 10 ギガビット イーサネット ポート</b>	Cisco Nexus 7000 10 スロット スイッチでは最大 64 個のラインレート 10 ギガビット イーサネット ポート、Cisco Nexus 7000 18 スロット スイッチでは最大 128 個のラインレート 10 ギガビット イーサネット ポートを提供します。
<b>集中型調停を使用した VOQ</b>	1 つ以上の接続先が輻輳している場合の公平性と、ロスレス統合 I/O の将来のサポートを有効にします。
<b>すべてのファブリック モジュールでのロード シェアリング</b>	高可用性設計により、すべてのファブリックモジュールで同時に帯域幅を共有し、最適なパフォーマンスを実現
<b>分散型転送</b>	完全に分散されたデータプレーンを介して、高性能なパラレル転送を提供します。
<b>マルチプロトコル ラベル スイッチング (MPLS)</b>	ハードウェアでの MPLS 転送のサポート
<b>Cisco TrustSec テクノロジーの統合ハードウェア サポート</b>	SGT と SGACL を使用してアクセス制御を簡素化および拡張し、IEEE 802.1AE 標準を使用して 8 つのポートすべてでデータの機密性とデータの整合性を提供します。
<b>ホットスワップ (OIR) (OIR)</b>	継続的なシステム運用のためのホット インサートをサポート
<b>識別 (ID) LED</b>	ビーコン機能を使用すると、管理者はサービス状態のモジュールを明確に識別できます。I/O モジュールのポートはビーコンも送信可能

\* 初期ソフトウェア リリースは、ハードウェア全体の機能のサブセットをサポートする場合があります。最新のソフトウェア バージョン情報と機能サポートの詳細については、Cisco Nexus 7000 シリーズ NX-OS リリース ノートを参照してください。

## 製品仕様

表3 は、Cisco Nexus 7000 M1 シリーズ 8 ポート 10 ギガビット イーサネット モジュール (XL オプション付き) の製品仕様をリストしています。

表 3 製品仕様

項目	仕様
<b>システム</b>	
<b>製品の互換性</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての Cisco Nexus 7000 シリーズ シャーシに対応</li> <li>Fabric-1 または Fabric-2 ファブリック モジュールに対応</li> </ul>

項目	仕様
ソフトウェアの互換性	<ul style="list-style-type: none"> <li>SUP1、SUP2、または SUP2E スーパーバイザモジュールに対応</li> </ul> Cisco NX-OS ソフトウェア リリース 5.0 以降 (最小要件)
メモリ	2 GB DRAM
前面パネルの LED	<ul style="list-style-type: none"> <li>ステータス：緑 (正常動作)、赤 (障害発生)、橙 (モジュール ブート)</li> <li>リンク：緑 (ポートが有効で接続されている)、橙 (ポートが無効)、橙で点滅 (障害のあるポート)、消灯 (ポートが有効で接続されていない)、または ID LED が青と連動して緑と橙で点滅 (ポートを識別するためのフラグ付き、ビーコン) )</li> <li>ID：青 (オペレータが識別のためにカードにフラグを設定。ビーコン) または消灯 (モジュールにフラグなし)</li> </ul>
プログラミング インターフェイス	<ul style="list-style-type: none"> <li>拡張マークアップ言語 (XML)</li> <li>スクリプト可能なコマンドライン インターフェイス (CLI)</li> <li>Cisco Data Center Network Manager (DCNM) GUI</li> </ul>
ネットワーク管理	Cisco DCNM 5.0
<b>物理インターフェイス</b>	
接続	X2 を使用した 10 ギガビット イーサネットの 8 ポート
最大ポート密度	10 スロット シャーシの場合は 64 ポートの 10 ギガビット イーサネット、18 スロット シャーシの場合は 128 ポートの 10 ギガビット イーサネット
MAC セキュリティ	8 つのポートすべてに、IEEE 802.1AE MAC セキュリティと 128 ビットキーを使用した AES 暗号が組み込まれています (有効にするにはソフトウェアライセンスが必要)
ポートあたりのキュー	<ul style="list-style-type: none"> <li>入力：8 つのキューと 2 つのしきい値 (RX : 8q2t)</li> <li>出力：完全プライオリティキュー X 1、欠陥重み付けラウンドロビン (DWRR) キュー X 7、しきい値 X 4 (TX : 1p7q4t)</li> </ul>
スケジューラ	DWRR および Shaped Round Robin (SRR)
ポートバッファ	<ul style="list-style-type: none"> <li>入力：ポートあたり 92 MB</li> <li>出力：ポートあたり 80 MB</li> </ul>
ブリッジおよびルーテッドパケットのジャンプフレームサポート	最大 9216 バイト
<b>転送エンジン：デュアル M1-XL</b>	
パフォーマンス	120 Mpps レイヤ 2 およびレイヤ 3 IPv4 ユニキャストおよび 60 Mpps IPv6 ユニキャスト
MAC エントリ	128K
VLANs	VDC あたり 16,384 のブリッジ ドメインと 4096 の同時 VLAN
ポリサー	16,000
<b>ファブリック インターフェイス</b>	
スイッチ ファブリック インターフェイス	各方向に 80 Gbps (160 Gbps 全二重) を最大 5 つのファブリック モジュールに分散
OIR	ホットスワップ (OIR)
<b>環境</b>	
物理寸法	<ul style="list-style-type: none"> <li>Cisco Nexus 7000 シリーズ シャーシの I/O モジュール スロット 1 個を占有</li> <li>寸法 (H x W x D) : 4.4 X 38.9 X 55.6 cm (1.733 X 15.3 X 21.9 インチ)</li> <li>重量 : 6.4 kg (14 ポンド)</li> </ul>
消費電力	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準 : 520 ワット (W)</li> <li>最大 : 650 W</li> </ul>
環境条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>動作温度 : 0 ~ 40 °C (32 ~ 104 °F)</li> <li>動作時相対湿度 : 5 ~ 90 % (結露しないこと)</li> <li>保管温度 : -40 ~ 70 °C (-40 ~ 158 °F)</li> <li>保管相対湿度 : 5 ~ 95 % (結露しないこと)</li> </ul>
適合規格	<ul style="list-style-type: none"> <li>FCC Part 15 (CFR 47) (米国) Class A</li> <li>ICES-003 (カナダ) Class A</li> </ul>

項目	仕様
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• EN55022 (欧州) Class A</li> <li>• CISPR22 (国際) Class A</li> <li>• AS/NZS CISPR22 (オーストラリアおよびニュージーランド) Class A</li> <li>• VCCI (日本) Class A</li> <li>• KN22 (韓国) Class A</li> <li>• CNS 13438 (台湾) Class A</li> <li>• CISPR24</li> <li>• EN55024</li> <li>• EN60601-1-2</li> <li>• EN61000-3-2</li> <li>• EN61000-3-3</li> <li>• EN300 386</li> </ul>
環境基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>• NEBS 基準レベル</li> <li>• SR-3580 NEBS Level 3 (GR-63-CORE、issue 3 および GR-1089-CORE、issue 4)</li> <li>• 電気通信事業者グループ (TCG) チェックリスト</li> <li>• ATT TP76200 レベル 3</li> <li>• ETSI 300 019-1-1、Class 1.2 ストレージ</li> <li>• ETSI 300 019-1-2、Class 2.3 転送</li> <li>• ETSI 300 019-1-3、クラス 3.2 固定使用</li> </ul>
安全性	<ul style="list-style-type: none"> <li>• UL/CSA/IEC/EN 60950-1</li> <li>• AS/NZS 60950</li> <li>• GB4943</li> </ul>
保証	Cisco Nexus 7000 シリーズ スイッチには、標準の Cisco 1 年間ハードウェア限定保証が付いています。

## インターフェイス距離

表 4 と表 5 に、Cisco Nexus 7000 M1 シリーズ 8 ポート 10 ギガビットイーサネット モジュール (XL オプション付き) でサポートされる X2 および SFP+

光ファイバのインターフェイスと距離を示します。最初のソフトウェア

リリースでは、すべての光ファイバがサポートされているわけではありません。最新のソフトウェアバージョン情報と光サポートについては、『Cisco Nexus 7000 Series NX-OS Release Notes』を参照してください。

表 4 10 ギガビットイーサネット X2 インターフェイスの距離およびオプション<sup>1</sup>

10 ギガビットイーサネット X2 製品番号	波長 (nm)	ファイバおよびケーブルのタイプ	コアサイズ (ミクロン)	モジュール帯域幅 (MHz km) <sup>2</sup>	ケーブル長 <sup>3</sup>
X2-10GB-SR	850	• MMF (FDDI グレード)	• 62.5	• 160	• 26 m
		• MMF (OM1)	• 62.5	• 200	• 33 m
		• MMF (400/400)	• 50.0	• 400	• 66 m
		• MMF (OM2)	• 50.0	• 500	• 82 m
		• MMF (OM3)	• 50.0	• 2000	• 300 m
		• MMF (OM4)	• 50.0	• 4700	• 400m
X2-10GB-LRM	1310	• MMF <sup>4</sup>	• 62.5	• 500	• 220 m
			• 50.0	• 400	• 100 m
		• SMF	• 50.0	• 500	• 220 m
X2-10GB-LR	1310	• SMF	• G.652	-	• 10 km
X2-10GB-ER	1550	• SMF	• G.652	-	• 40 km <sup>5</sup>
X2-10GB-ZR	1530 ~ 1565	• SMF	• G.652	-	• 80 km
X2-10GB-LX4	1310	• MMF	• 62.5	• 500	• 300 m
			• 50.0	• 400	• 240 m

			• 50.0	• 500	• 300 m
<b>X2-10GB-CX4</b>	-	• CX4 (銅線)	-	-	• 15m
<b>DWDM-X2-xx.xx=</b>	1530.33 ~ 1560.61 <sup>6</sup>	• SMF	-	-	-

<sup>1</sup> その他の情報については、Cisco 10GBASE X2

モジュール情報：[http://www.cisco.com/en/US/prod/collateral/modules/ps5455/ps6574/product\\_data\\_sheet0900aecd801f92aa.html](http://www.cisco.com/en/US/prod/collateral/modules/ps5455/ps6574/product_data_sheet0900aecd801f92aa.html) を参照してください。

<sup>2</sup> 帯域幅は伝送波長で指定されています。

<sup>3</sup> -SR、--LR、-LX4 および -ER モジュールの最短ケーブル配線距離は 2 m です (IEEE 802.3ae 準拠)。-LRM モジュールの最短ケーブル配線距離は 0.5 m です (IEEE 802.3aq 準拠)。

<sup>4</sup> FDDI グレード、OM1、および OM2 など、従来のマルチモードファイバータイプを使用する場合、モード調整パッチが必要です。詳細については、製品速報を参照してください。[http://www.cisco.com/en/US/prod/collateral/modules/ps5455/product\\_bulletin\\_c25-530836.html](http://www.cisco.com/en/US/prod/collateral/modules/ps5455/product_bulletin_c25-530836.html)

<sup>5</sup> 30 km を超えるリンクの場合、IEEE 802.3ae に従って工業用リンクと見なされます。

<sup>6</sup> 40

の異なる波長が提供されます。その他の製品番号と情報については、[http://www.cisco.com/en/US/prod/collateral/modules/ps5455/ps6576/data\\_sheet\\_c78-711186.html](http://www.cisco.com/en/US/prod/collateral/modules/ps5455/ps6576/data_sheet_c78-711186.html) にある Cisco 10GBASE 高密度波長分割多重 SFP+ モジュール データシートを参照してください。

**表 5** 10 ギガビット イーサネット SFP+ インターフェイスの距離とオプション (CVR-X2-SFP10G OneX コンバータが必要)<sup>1</sup>

10 ギガビット イーサネット SFP+ 製品番号	波長 (nm)	ファイバおよびケーブルのタイプ	コアサイズ (ミクロン)	モジュール帯域幅 (MHz km) <sup>2</sup>	ケーブル長 <sup>3</sup>
<b>SFP-10G-SR SFP-10G-SR-S</b>	850	<ul style="list-style-type: none"> <li>• MMF (FDDI グレード)</li> <li>• MMF (OM1)</li> <li>• MMF (400/400)</li> <li>• MMF (OM2)</li> <li>• MMF (OM3)</li> <li>• MMF (OM4)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 62.5</li> <li>• 62.5</li> <li>• 50.0</li> <li>• 50.0</li> <li>• 50.0</li> <li>• 50.0</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 160</li> <li>• 200</li> <li>• 400</li> <li>• 500</li> <li>• 2000</li> <li>• 4700</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 26 m</li> <li>• 33 m</li> <li>• 66 m</li> <li>• 82 m</li> <li>• 300 m</li> <li>• 400m</li> </ul>
<b>SFP-10G-LRM</b>	1310	<ul style="list-style-type: none"> <li>• MMF<sup>4</sup></li> <li>• SMF</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 62.5</li> <li>• 50.0</li> <li>• 50.0</li> <li>• G.652</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 500</li> <li>• 400</li> <li>• 500</li> <li>-</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 220 m</li> <li>• 100 m</li> <li>• 220 m</li> <li>• 300 m</li> </ul>
<b>SFP-10G-LR、SFP-10G-LR-S</b>	1310	<ul style="list-style-type: none"> <li>• SMF</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• G.652</li> </ul>	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 10 km</li> </ul>
<b>SFP-H10GB-CU1M</b>	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Twinax ケーブル、パッシブ、30 AWG ケーブル アセンブリ</li> </ul>	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1 m</li> </ul>
<b>SFP-H10GB-CU3M</b>	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Twinax ケーブル、パッシブ、30 AWG ケーブル アセンブリ</li> </ul>	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 3m</li> </ul>
<b>SFP-H10GB-CU5M</b>	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Twinax ケーブル、パッシブ、24 AWG ケーブル アセンブリ</li> </ul>	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 5m</li> </ul>

<sup>1</sup> 詳細については、Cisco 10GBASE SFP+ Modules データシート：

[http://www.cisco.com/en/US/prod/collateral/modules/ps5455/data\\_sheet\\_c78-455693.html](http://www.cisco.com/en/US/prod/collateral/modules/ps5455/data_sheet_c78-455693.html) を参照してください。

<sup>2</sup> 帯域幅は伝送波長で指定されています。

<sup>3</sup> -SR、--LRM および -LR モジュールの最短ケーブル配線距離は 2 m です (IEEE 802.3ae 準拠)。

<sup>4</sup> FDDI グレード、OM1、および OM2 など、従来のマルチモードファイバータイプを使用する場合、モード調整パッチが必要です。詳細については、製品速報を参照してください。[http://www.cisco.com/en/US/prod/collateral/modules/ps5455/product\\_bulletin\\_c25-530836.html](http://www.cisco.com/en/US/prod/collateral/modules/ps5455/product_bulletin_c25-530836.html)

## 発注情報

購入方法については、シスコの「[購入案内](#)」のページを参照してください。ソフトウェアをダウンロードするには、[Cisco Software Center](#) にアクセスしてください表 6 に発注情報を示します。

表 6 発注情報

製品名	製品番号
Cisco Nexus 7000 M1 シリーズ 8 ポート 10 ギガビットイーサネット モジュール (XL オプション付き) (X2 が必要)	N7K-M108X2-12L
Cisco Nexus 7004 Scalable Feature ライセンス	N7K-C7004-XL
Cisco Nexus 7009 Scalable Feature ライセンス	N7K-C7009-XL
Cisco Nexus 7010 Scalable Feature ライセンス	N7K-C7010-XL
Cisco Nexus 7018 Scalable Feature ライセンス	N7K-C7018-XL

## サービスおよびサポート

Cisco は、データセンターの Cisco Nexus 7000 シリーズスイッチの導入と最適化を成功させるために、広範囲なサービスを用意しています。Cisco の革新的なサービスは、運用効率の向上とデータセンターネットワークの改善を目的として、スタッフ、プロセス、ツール、パートナーをそれぞれに組み合わせ提供されます。Cisco Advanced Services は、アーキテクチャ主導型のアプローチによってデータセンターインフラストラクチャをビジネスの目的に合致させ、長期にわたる価値を提供します。Cisco SMARTnet<sup>®</sup> サービスを利用すると、シスコのネットワーク専門家や高い実績を持つリソースにいつでも直接アクセスでき、ミッションクリティカルな問題を解決できます。このサービスでは、ご使用の Cisco Nexus 7000 シリーズスイッチに関する予防的診断やリアルタイムのアラートが提供され、Smart Call Home サービス機能の利点をご活用いただけます。Cisco のサービスは、ネットワークライフサイクル全体にわたって最大限に投資を保護し、ネットワーク運用の最適化、移行のサポート、IT 能力の強化を実現します。これらのサービスおよびその他の Cisco データセンターサービスの詳細については、<http://www.cisco.com/go/dcservices> を参照してください。

## 関連情報

Cisco Nexus 7000 シリーズの詳細については、<http://www.cisco.com/go/nexus7000> の製品ホームページを参照するか、お近くの代理店にお問い合わせください。



Americas Headquarters  
Cisco Systems, Inc.  
San Jose, CA

Asia Pacific Headquarters  
Cisco Systems (USA) Pte. Ltd.  
Singapore

Europe Headquarters  
Cisco Systems International BV Amsterdam,  
The Netherlands

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses, phone numbers, and fax numbers are listed on the Cisco Website at [www.cisco.com/go/offices](http://www.cisco.com/go/offices).

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: [www.cisco.com/go/trademarks](http://www.cisco.com/go/trademarks). Third party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)